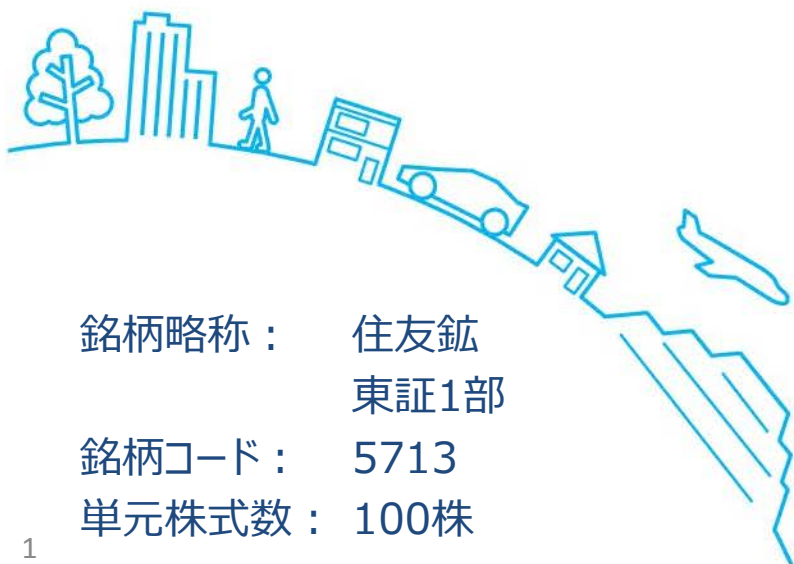


個人投資家の皆さまへ

住友金属鉱山株式会社

事業概要



銘柄略称： 住友鉱
東証1部
銘柄コード： 5713
単元株式数： 100株

 住友金属鉱山株式会社

2018年2月15日

目次

1. 会社概要と非鉄金属
2. 住友金属鉱山の歴史と事業
3. 事業戦略および計画
4. 業績の進捗と株主還元

1. 会社概要と非鉄金属



東予工場（愛媛県：銅製錬所）

住友金属鉱山とは？

住友金属鉱山株式会社 Sumitomo Metal Mining Co., Ltd. (**SMM**)

創業	1590年（天正18年）	設立	1950年（昭和25年）
本社所在地	東京都港区新橋5丁目11番3号（新橋住友ビル）		
資本金	932億円		
売上高	9,190億円（2017年度予想）		
経常利益	1,180億円（2017年度予想）		
従業員数	連結 7,384名（2017年3月末）		
事業分野	資源開発、非鉄金属製錬、 機能性材料・電子材料の製造、その他		

業種
「非鉄金属」

数字で見る住友金属鉱山

420年の歴史



日本の上場企業で2番目に
長い歴史を持つ会社

出典：第1回「長生き企業ランキング」調査
リスクモンスター株式会社（2013年8月）

15か所の国および地域で展開

10か所の製錬所

8か所の鉱山



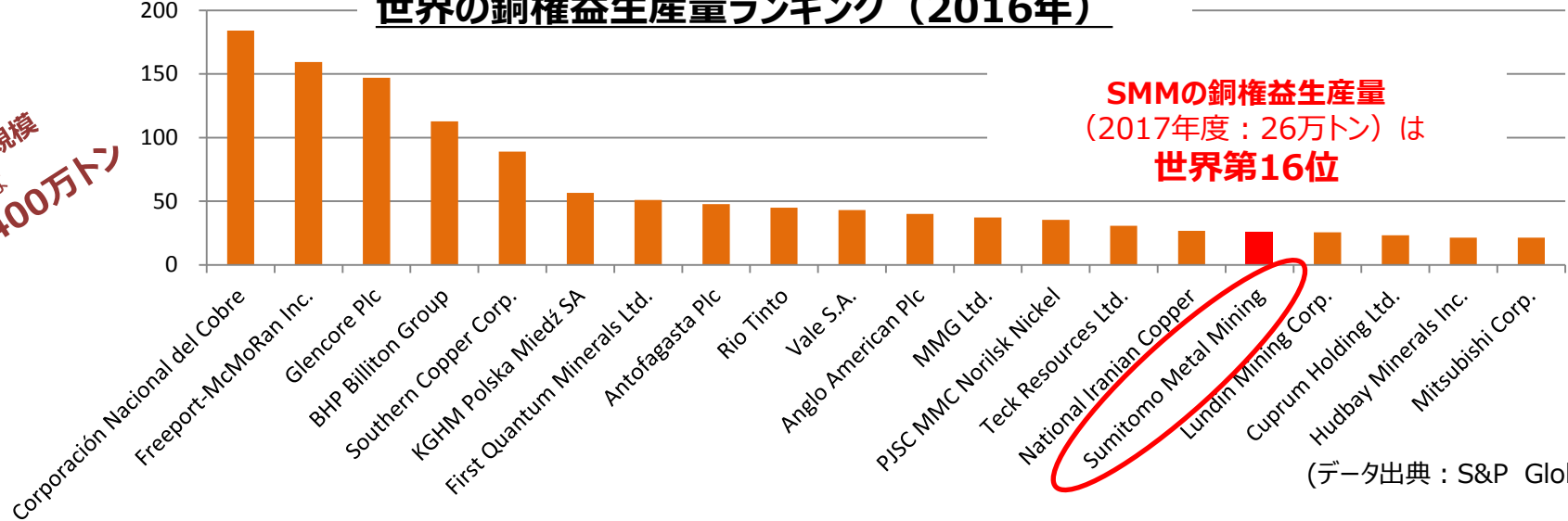
世界の非鉄生産量ランキング

世界の
銅市場規模
は
約2,400万トン

(万トン)

世界の銅権益生産量ランキング (2016年)

**SMMの銅権益生産量
(2017年度：26万トン) は
世界第16位**



(データ出典：S&P Global)

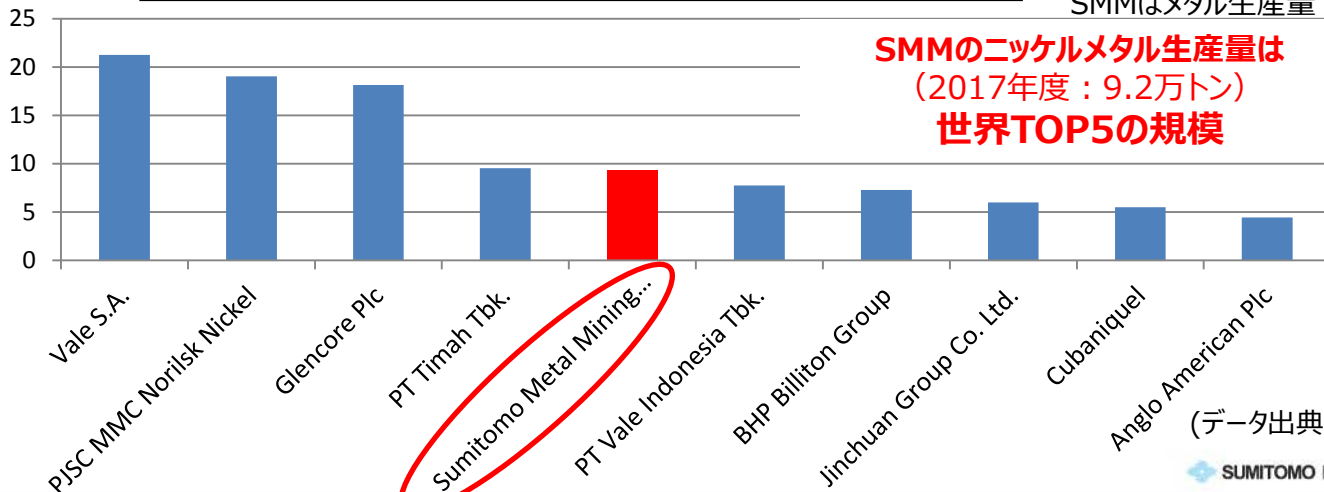
世界の
ニッケル市場規模
は
約200万トン

(万トン)

世界のニッケル権益生産量ランキング (2016年)

※各社鉱山権益生産量、
SMMはメタル生産量

**SMMのニッケルメタル生産量は
(2017年度：9.2万トン)
世界TOP5の規模**



(データ出典：S&P Global)

非鉄金属はどこで使われるの？

銅

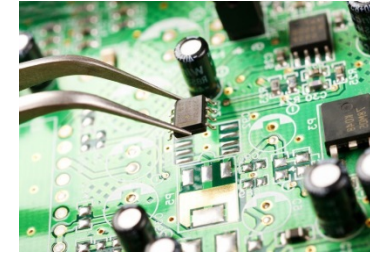


Дмитрий Гооль © stock.foto



電線

silverjohn © stock.foto



電気製品

ニッケル



Tom Baker © stock.foto



ステンレス

Mike Flippo © stock.foto

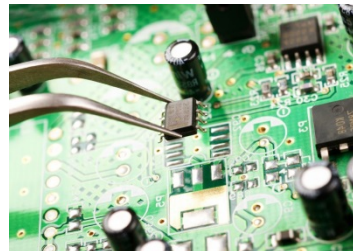


ハイブリッド自動車・電気自動車

金



silverjohn © stock.foto



電気製品

Itakefotos4u © stock.foto



宝飾品

2. 住友金属鉱山の歴史と事業



別子銅山（愛媛県）

事業概要：沿革①

住友の事業精神

[第1条] わが住友の営業は信用を重んじ、確実を旨とし、もってその鞏固隆盛を期すべし

[第2条] わが住友の営業は時勢の変遷理財の得失を計り、弛張興廃することあるべしといえども、いやしくも浮利に趨り軽進すべからず

1590年

蘇我理右衛門が京都で銅製錬を開業



1500年

1600年

1700年

1800年

1691年

別子銅山の稼行開始

鉦山の近代化
を推進

280年にわたり住友の事業を支えた別子銅山

事業概要：沿革②

1960～

経営の多角化

国内鉱山の業況悪化、閉山

新規事業への進出

(電子材料、触媒、建築材料、原子力エンジニアリングなど)

1999年9月30日

ジェー・シー・オー 臨界事故の発生

2000～

- 2000年 企業再生計画 ▶ 選択と集中・企業体質の強化
- 2005年 コーラルベイニッケル社（フィリピン）で生産開始
- 2005年 セロベルデ銅鉱山（ペルー）に資本参加
- 2006年 ポゴ金鉱山（アメリカ）の操業開始
- 2013年 タガニートHPALニッケル社（フィリピン）で生産開始
- 2015年 シエラゴルダ銅鉱山（チリ）の商業生産開始
- 2016年 モレンシー銅鉱山（アメリカ）権益の追加取得

本業
回
帰



Taganito HPAL
Nickel Corporation
(THPAL) フィリピン

経営戦略：事業モデル～3つのコアビジネス～

資源事業

資源開発、鉱石の採掘



シエラゴルダ銅鉱山
(チリ：銅)



菱刈鉱山
(鹿児島県：金)



銅鉱石



金鉱石

製錬事業

鉱石から金属に製錬



タガニートHPALニッケル社
(フィリピン：ニッケル)



東予工場
(愛媛県：銅、金ほか)



電気ニッケル



電気銅



金

材料事業

最先端の 機能性材料の提供



磯浦工場
(愛媛県：電池)



住鉱国富電子(株)
(北海道：結晶)



ニッケル酸リチウム
(電池材料向け)

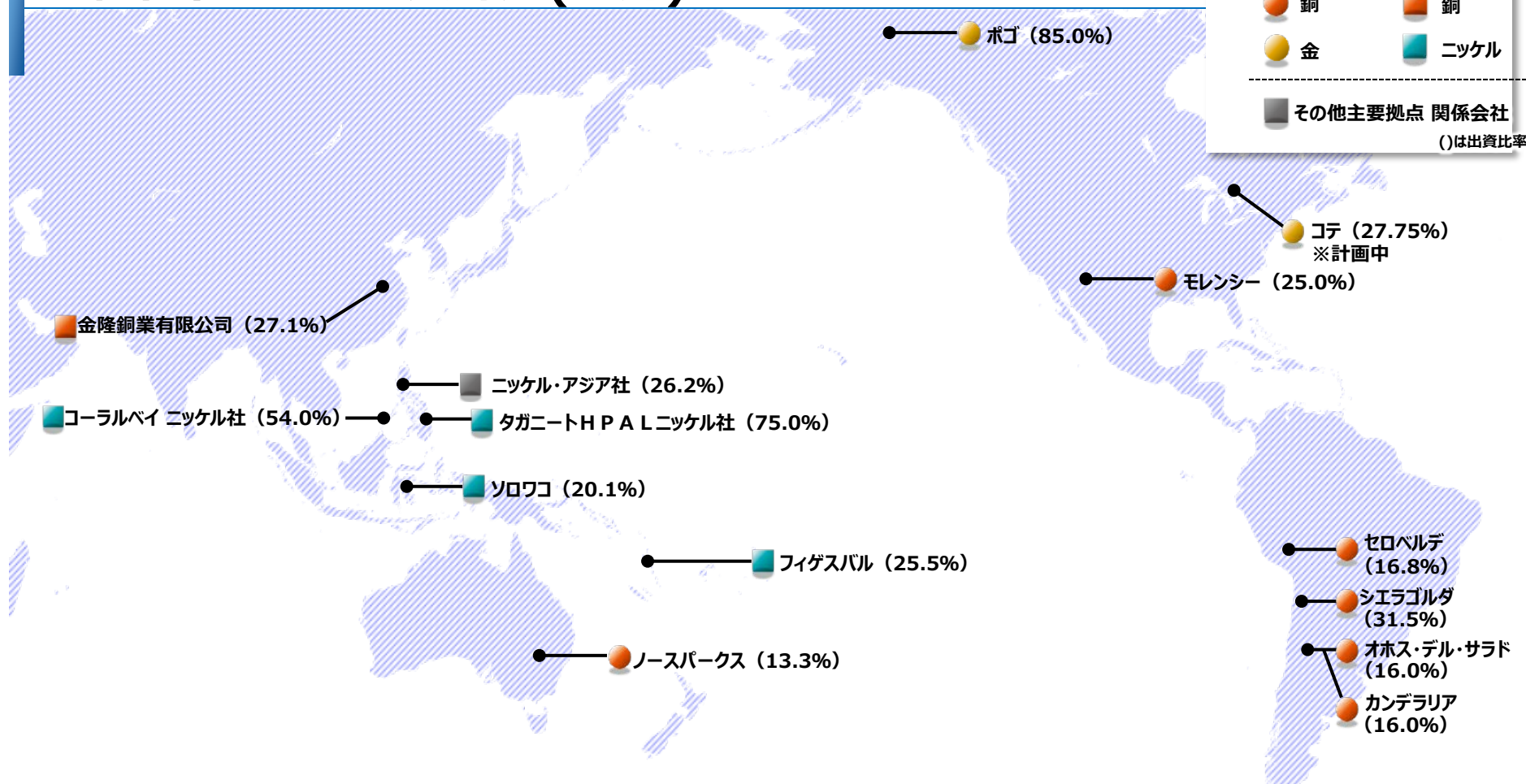


LT/LN結晶
(SAWフィルター向け)

鉱石から金属・電子材料まで一貫生産

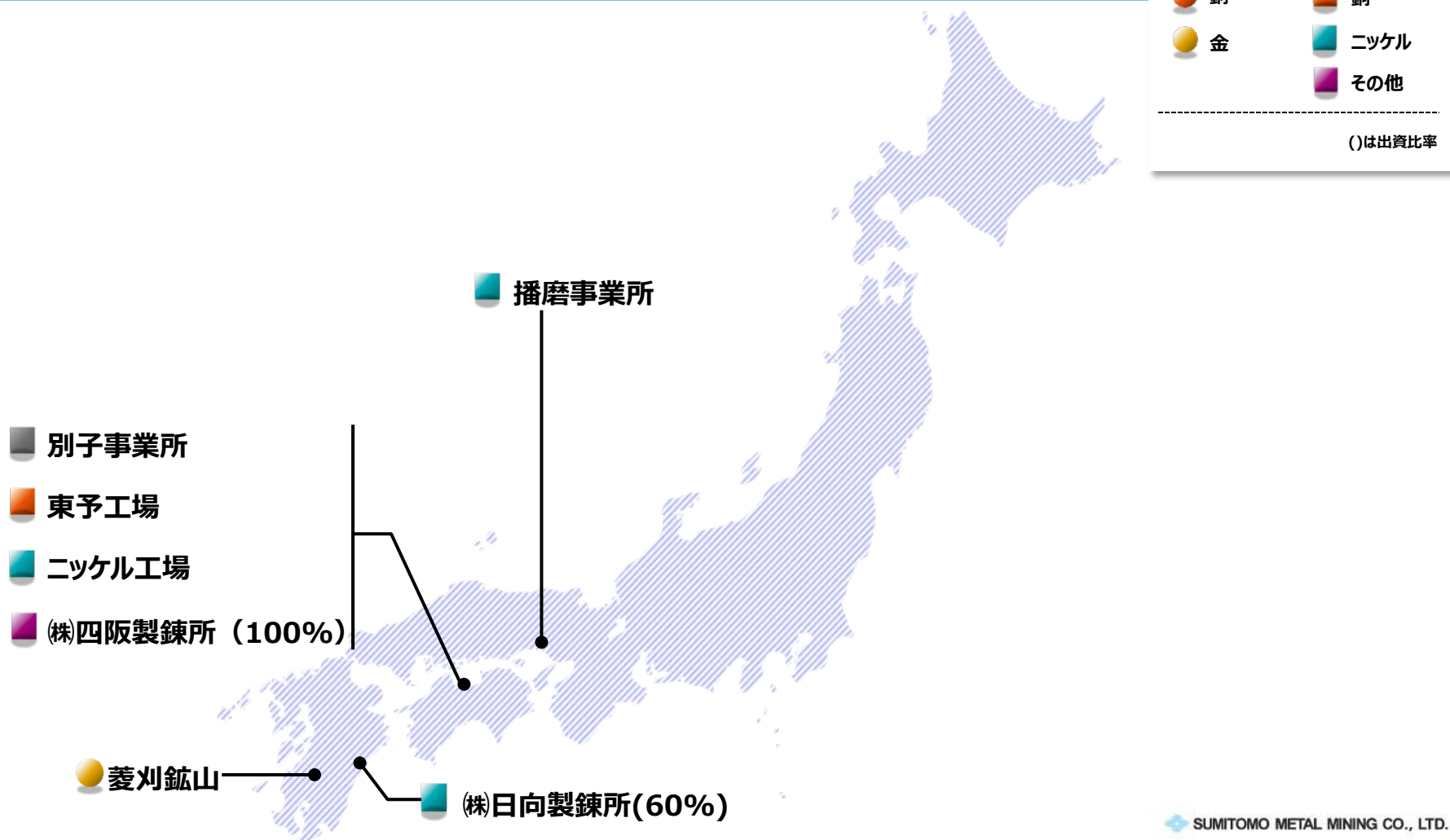
資源・製錬事業：ビジネスネットワーク

当社保有の鉱山と製錬所(海外)



資源・製錬事業：ビジネスネットワーク

当社保有の鉱山と製錬所(国内)



資源事業：事業概要

“金属”という価値を生み出す第一歩となるのが、資源開発。
別子銅山で培った技術をいかし、世界でも有数の高品位を誇る菱刈鉱山の開発をはじめ、グローバル規模で鉱山開発・操業を行う。

銅



モレンシー銅鉱山（アメリカ）



シエラゴルダ銅鉱山（チリ）



銅鉱石



銅精鉱



金鉱石

金



菱刈鉱山（鹿児島県）

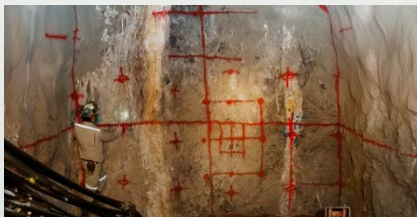


ポゴ金鉱山（アメリカ）

資源事業：当社主体で操業を行う2つの金鉱山

菱刈鉱山

現在、日本で唯一、
商業規模で操業を
行っている金鉱山



坑内の様子、白い縦筋が金鉱脈

平均品位30～40グラム/トンと
世界トップクラスの鉱石品位が
菱刈鉱山最大の特徴。

世界の主要金鉱山の平均品位は
約3～5グラム/トン

- ・所在地：
鹿児島県伊佐市
- ・1985年開山
- ・当社権益比率 100%
- ・累計産金量 230.2トン
(2017年3月末現在)
- ・年間産金量 6.0トン
(2016年度実績)

ポゴ金鉱山

2009年に日本企業で
100%の権益を取得し、
当社として初めて海外鉱
山のオペレーションを開始



2012年に新たに発見したイーストディープ鉱床の開発のほか、
周辺地区においても、積極的な探鉱活動を展開



- ・所在地：米国・アラスカ州
- ・2006年操業開始
- ・当社権益比率 85%
(住友商事株式会社 15%)
- ・累計産金量 104.1トン
(2016年12月末現在)
- ・平均品位 10～15グラム/トン
- ・年間産金量 8.4トン
(2016年実績)

資源事業：探鉱活動

新たな鉱山権益の獲得に向け、世界各国で探鉱を進めている



米国・アラスカ州
(金)



カナダ
(銅, 金)

アジア



ブラジル
(金)

南米

ペルー
(銅, 金)



オーストラリア
(金)

チリ
(銅, 金)

製錬事業：事業概要

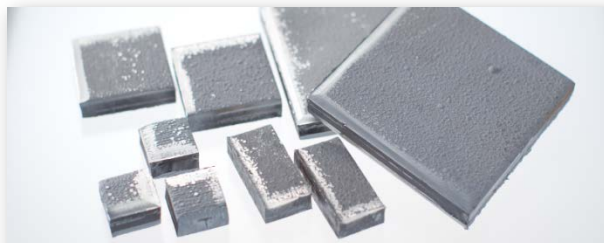
様々な非鉄金属を生産



電気銅



金



電気ニッケル



硫酸ニッケル



電気コバルト



フェロニッケル



粗酸化亜鉛

製錬事業：銅とニッケル

かつて別子銅山が稼行していた愛媛県別子地区（新居浜市、西条市）では、SMMの主要製錬工場が操業

東予工場

世界トップクラスの製錬技術、生産管理技術、環境保全技術を確立

生産能力（年産）電気銅：45万トン

南米・オーストラリア・東南アジアなどの鉱山からの銅原料と菱刈鉱山の金鉱石を製錬し、電気銅や金を生産。



ニッケル工場

日本で唯一の電気ニッケル/電気コバルト生産拠点

生産能力（年産）電気ニッケル：6万5千トン 電気コバルト：4.5千トン 硫酸ニッケル：2万7千トン

電気ニッケル、電気コバルト、硫酸ニッケルなどを生産。ニッケル工場で採用されているMCLE法*は、優れた工業生産技術として高い評価を受けており、世界的にも有数の生産効率を実現。



* MCLE：Matte Chlorine Leach Electrowinningの略。マット塩素浸出電解採取法。
マットおよびニッケル・コバルト混合硫化物を塩素に溶かし、電解法にて高純度ニッケルを生産する。

製錬事業：HPAL技術

HPAL : High Pressure Acid Leach(高圧硫酸浸出)

これまで回収が難しいとされていた、低品位の酸化鉱からニッケルを回収する技術。

当社は世界に先駆け、商業ベースでの実用化に成功。THPALとCBNCにて、

低品位の酸化鉱を高圧高温状態の硫酸と安定的に反応させることにより、

高品位のニッケル原料を生産している。

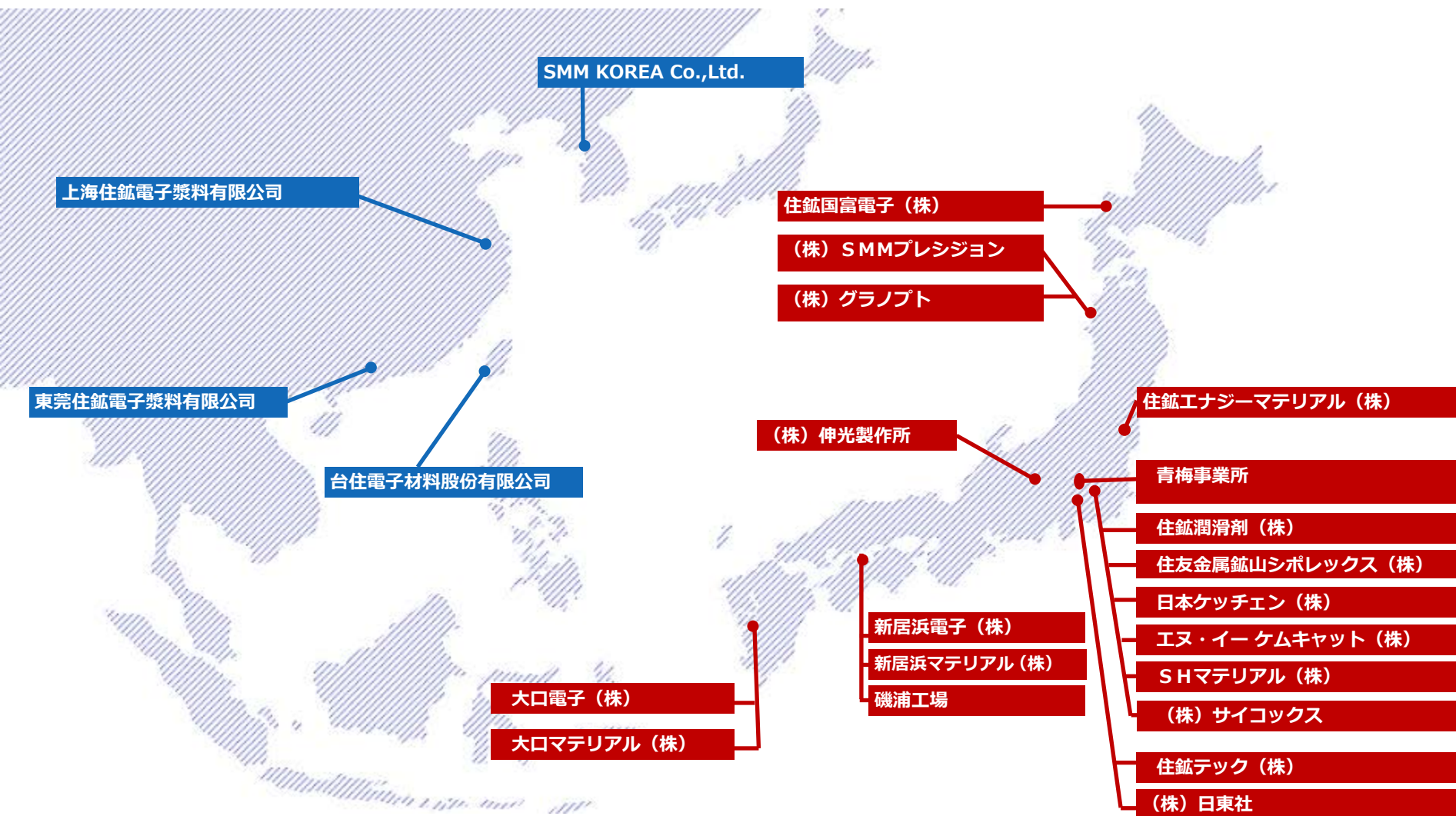


Coral Bay Nickel Corporation (CBNC) ,
フィリピン



Taganito HPAL Nickel Corporation (THPAL) , フィリピン

材料事業：ビジネスネットワーク



材料事業：事業概要

4つの核となる機能性・電子材料分野で製品を展開

電池材料



水酸化ニッケル

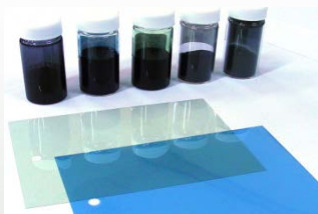


ニッケル酸リチウム (NCA)

粉体材料



厚膜ペースト



熱線遮蔽材料



磁性材料



薄膜材料

結晶材料

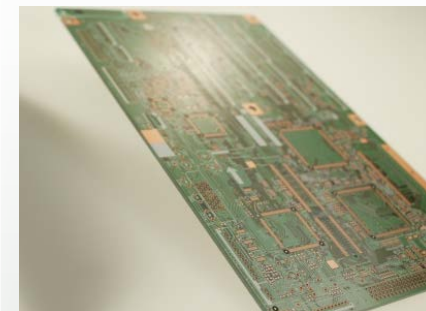


タンタル酸リチウム (LT)
ニオブ酸リチウム (LN)

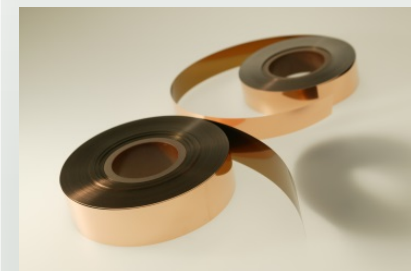


光アイソレータ

パッケージ材料



プリント配線板



二層めっき基板

材料事業：電池材料

材料事業のターゲット

環境・エネルギー
分野での成長



磯浦工場（愛媛県新居浜市）

電池材料のサプライチェーン



水酸化ニッケル



ニッケル水素電池

（写真提供：トヨタ自動車株式会社）



プリウス

（写真提供：トヨタ自動車株式会社）



ニッケル酸リチウム



リチウムイオン電池

（写真提供：パナソニック株式会社）



電気自動車

磯浦工場で生産する電池材料は二次電池の正極材として使われ、
ハイブリッド自動車や電気自動車向けに、
今後も需要の伸びが期待される。

経営戦略：当社の強み

～原料から一貫したサプライチェーン～

例)電子材料のサプライチェーン

鉱石⇒中間製品



タガニート HPALニッケル社（フィリピン）



低品位ニッケル鉱石を**HPAL技術**で製錬



ニッケル・コバルト混合硫化物

日本へ輸送

中間製品⇒金属



ニッケル工場（愛媛県）



播磨事業所（兵庫県）



硫酸ニッケルに加工

硫酸ニッケルに
加工後、次工程へ

金属⇒機能性材料



磯浦工場（愛媛県）



住鉱エナジーマテリアル（株）
楢葉工場（福島）



ニッケル系電池材料
(ニッケル酸リチウムなど)

自動車用
二次電池に

技術本部：研究開発

住友金属鉱山では4つの研究開発拠点を擁し、既存技術を進化させ、より競争力を高めると同時に、次世代の金属製錬技術、未来を切り拓く新規材料の研究開発を進めている。

新居浜研究所

【愛媛県 新居浜市】



電池研究所

【愛媛県 新居浜市】



材料研究所

【東京都 青梅市】



市川研究センター

【千葉県 市川市】



CSR：別子銅山から受け継がれる住友金属鉱山のCSR

※CSR：Corporate Social Responsibility 企業の社会的責任のこと。

明治時代、木炭用に伐採され、また製錬所から排出された亜硫酸ガスで一面荒れ果てた別子銅山。住友は1894年から別子銅山で植林を開始し、100年経った現在、別子銅山は緑豊かな山に蘇った。地球および社会との共存をめざした精神は、今の鉱山開発・工場操業にも受け継がれている。



明治時代、植林前の別子銅山



現在の別子銅山

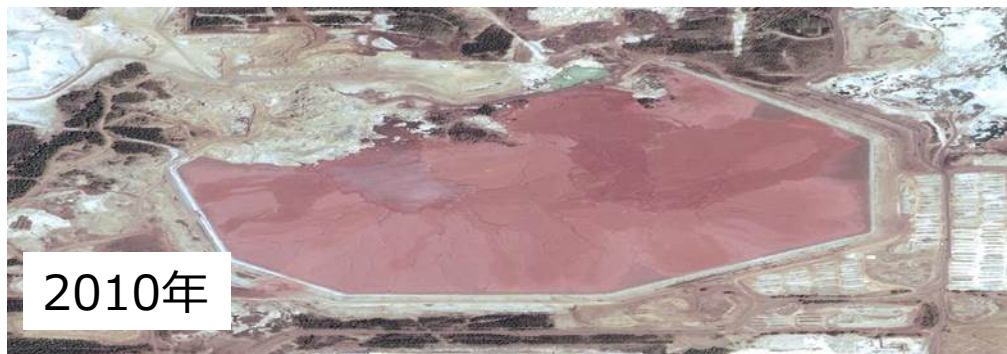
「このまま別子の山を荒蕪するにまかしておくことは、天地の大道に背くのである。どうにかして濫伐のあとを償ひ、別子全山をあをあをとした姿にして、之を大自然にかへさねばならない」—伊庭貞剛（第二代住友総理事）

CSR：別子銅山の精神を引き継ぐ活動

フィリピンにおける緑化活動

～テーリングダム（※）の環境保全・再生～

※テーリングダム：HPALにおいて有価金属を回収した残渣を無害化し堆積しておく場所



コーラルベイニッケル社は
フィリピン環境天然資源省による
「鉱物産業環境大統領賞」を
4年連続で受賞

3. 事業戦略および計画



モレンシー銅鉱山（アメリカ）

長期ビジョン

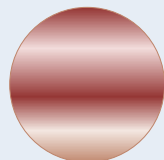
世界の非鉄リーダー & 日本のエクセレントカンパニーをめざす

TARGET ターゲット

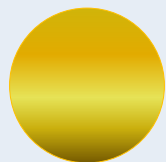
「世界の非鉄リーダー」



ニッケル
15万トン



銅権益
30万トン



金
30トン



新規材料
経常利益50億円

「日本のエクセレントカンパニー」

売上高 1兆円

※当期純利益 1,000億円
(経常利益 1,500億円)

※「親会社株主に帰属する当期純利益」

研究開発 領域・分野

資源・金属 プロセス開発

資源精錬開発センター



製錬
プロセス
技術

探鉱・
採鉱・
選鉱技術

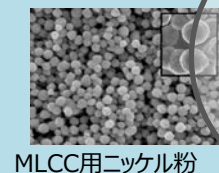


シエラゴルダ銅鉱山

材料開発

評価解析技術

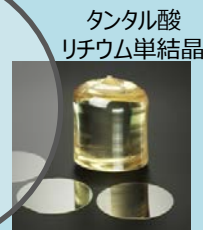
数理解析技術

リチウムイオン
二次電池用正極材

MLCC用ニッケル粉

粉体合成・
表面処理技術

結晶育成・
加工技術

タンタル酸
リチウム単結晶

コア技術

粉体合成
・表面処理技術

基礎研究

粉体
基礎研究

基礎研究

粉体基礎研究

コア技術

結晶育成・加工技術

基盤技術

評価解析技術

基盤技術

数理解析技術

基盤技術

情報通信技術
(ICT)

コア技術

製錬プロセス
技術

コア技術

探鉱・採鉱・
選鉱技術

2016年12月にICT推進室を新設。全社的に統一されたデータ解析の仕組み構築を目指す

成長戦略分野に集中、次世代事業の“種”の探索

4. 業績の進捗と株主還元



菱刈鉱山（鹿児島県：金鉱山）

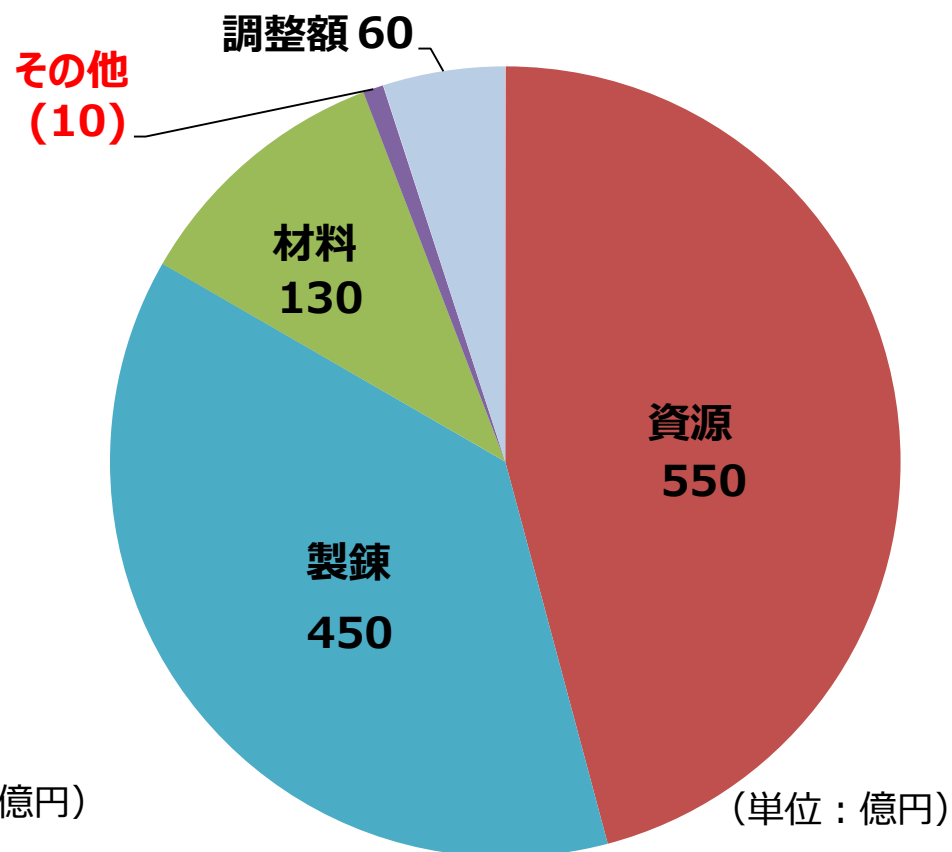
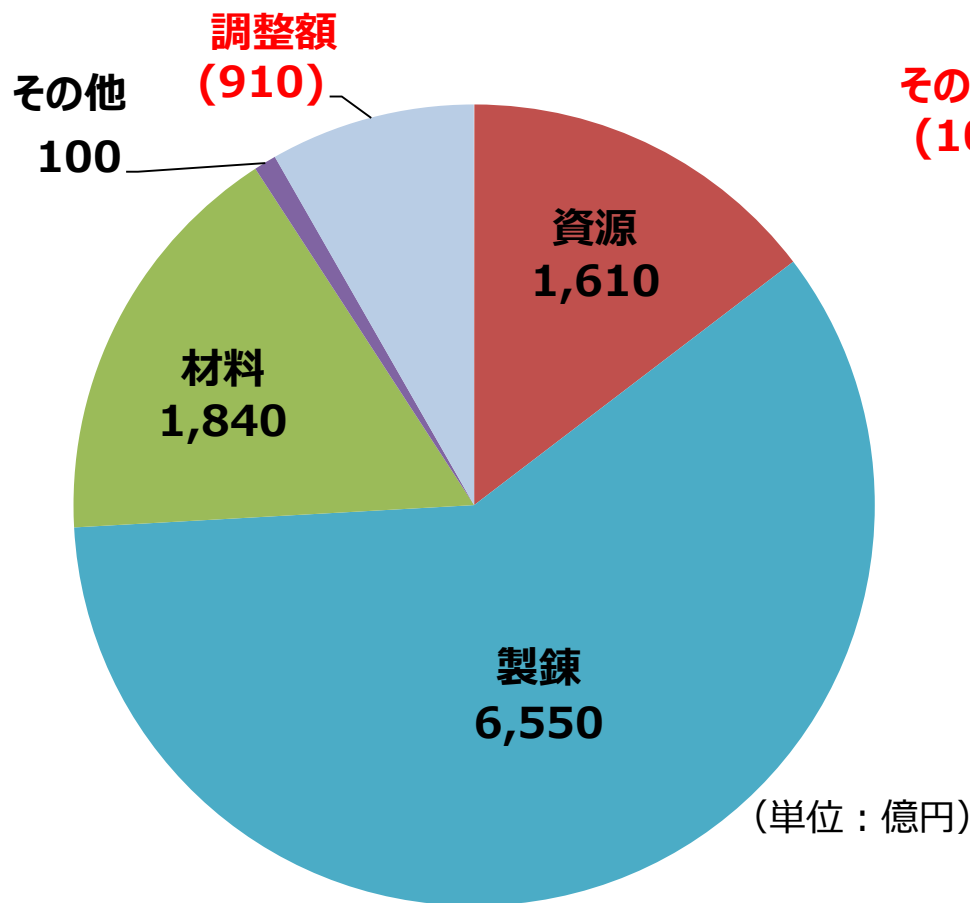
業績推移

		2012	2013	2014	2015	2016	2017予想 (18年2月)	15中計 2018試算
売上高		8,085	8,305	9,213	8,554	7,861	9,190	10,600
営業利益		958	754	1,258	597	764	1,030	1,400
経常損益		1,150	1,144	1,742	-128	-16	1,180	1,700
内 持分法投資損益		171	298	239	-732	-860	100	270
セグメント利益	資源	661	691	538	-443	-536	550	660
	製錬	406	291	813	253	333	450	800
	材料	33	111	129	60	121	130	200
	その他	16	16	-1	-8	-1	-10	-20
	調整額	34	35	263	10	67	60	60
親会社株主に帰属する 当期純利益		866	803	911	-3	-185	850	1,200
銅 (\$/t)		7,855	7,104	6,554	5,215	5,154	6,330	6,000
ニッケル (\$/lb)		7.69	6.51	7.62	4.71	4.56	4.87	7.00
金 (\$/Toz)		1,654	1,327	1,248	1,150	1,258	1,265	1,150
為替 (¥/\$)		83.11	100.24	109.93	120.15	108.40	111.28	120.00

2017年度 業績予想

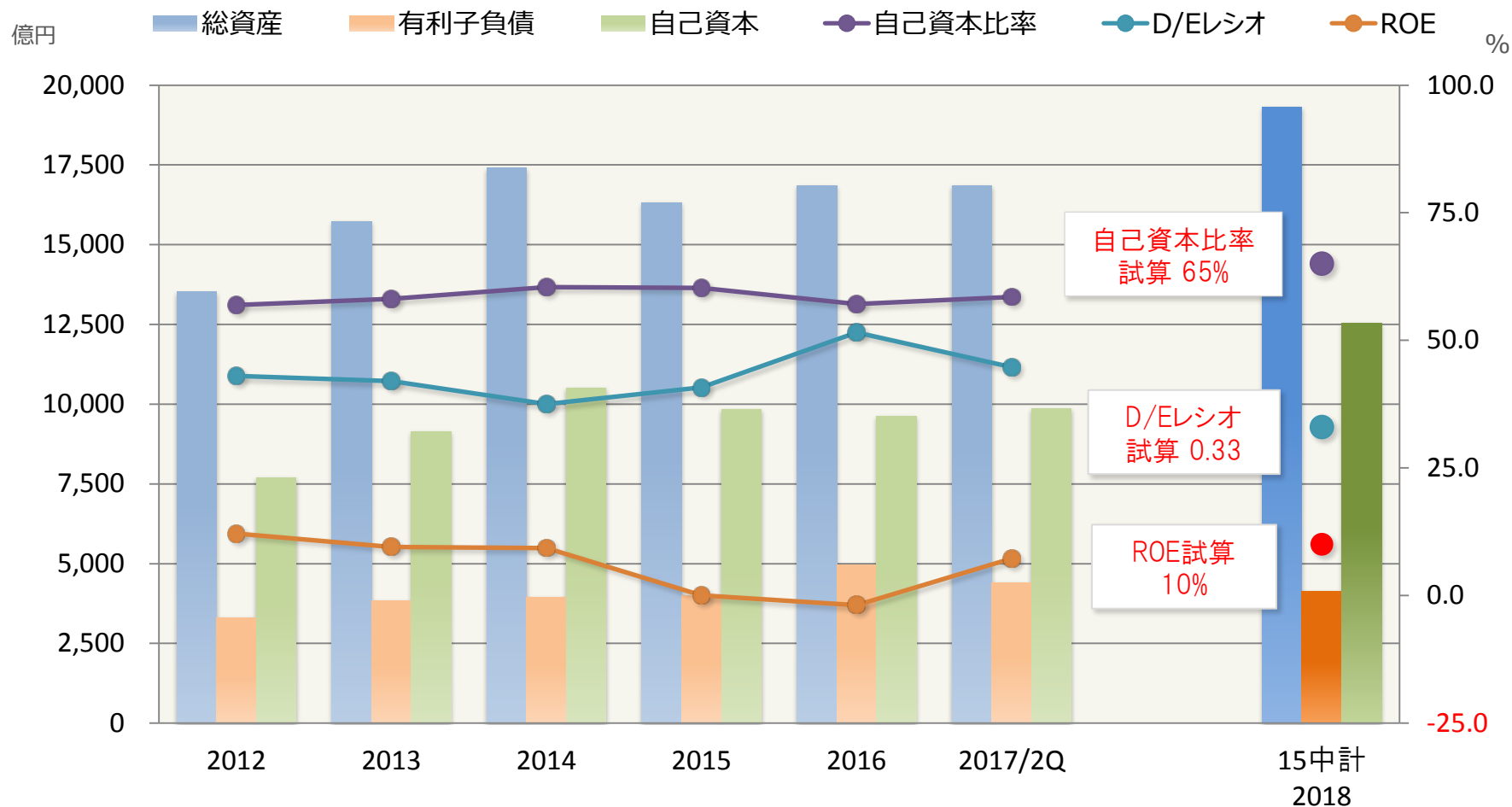
売上高： 9,190億円

経常利益： 1,180億円



※2018年2月発表の2017年度業績予想に基づく

財務戦略 健全な財務体質の維持



株式情報

決算日	3月31日
定時株主総会	6月
上場証券取引所	東京（東証 1 部）
証券コード	5713
株式売買単位	100株
株式の状況	発行可能株式総数：500,000,000株 発行済株式の総数：290,814,015株

株価	5,178円/株 （2017年12月29日 終値）
時価総額	1兆5,058億円 （2017年12月29日 終値ベース）
配当利回り（※）	1.80%
PBR（※） 株価純資産倍率	1.40倍
PER（※） 株価収益率	16.80倍
EPS（※） 1株当たり当期純利益	308.21円

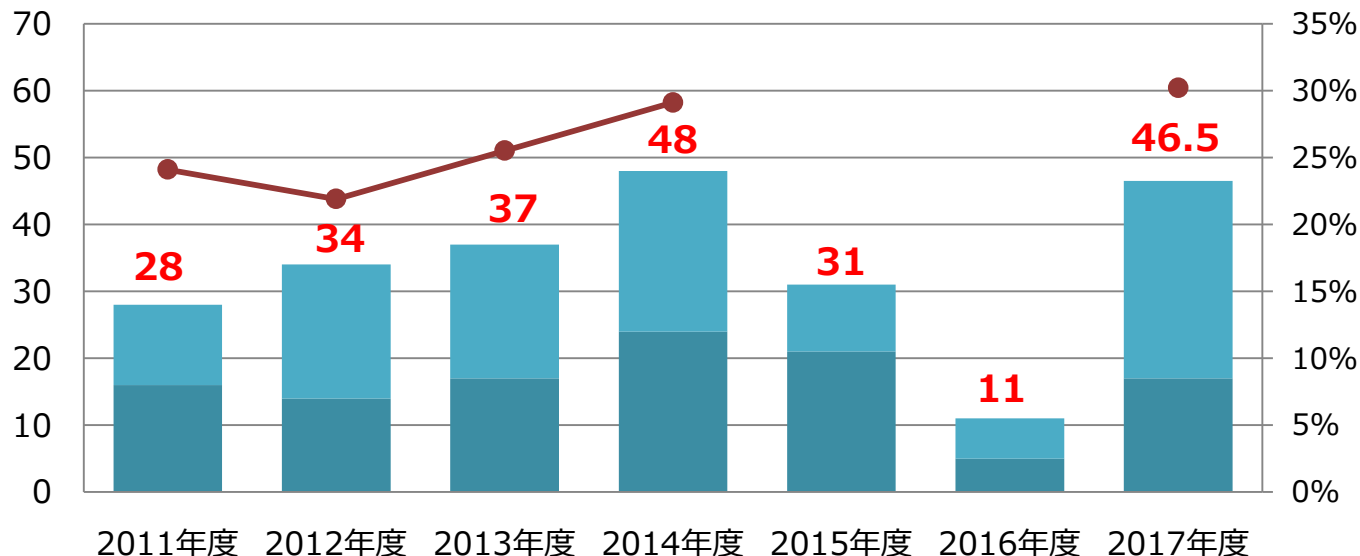
※業績・配当は、2018年2月発表予想値、株価は2017年12月末実績に基づき算定

配当情報

配当推移

※下記グラフは、株式併合前の基準で計算しております。

配当金額（円/株）



■ 期末配当
■ 中間配当
● 配当性向

※2015年度および2016年度は、当期純損失を計上しており、配当性向の算出ができません。

<配当方針>

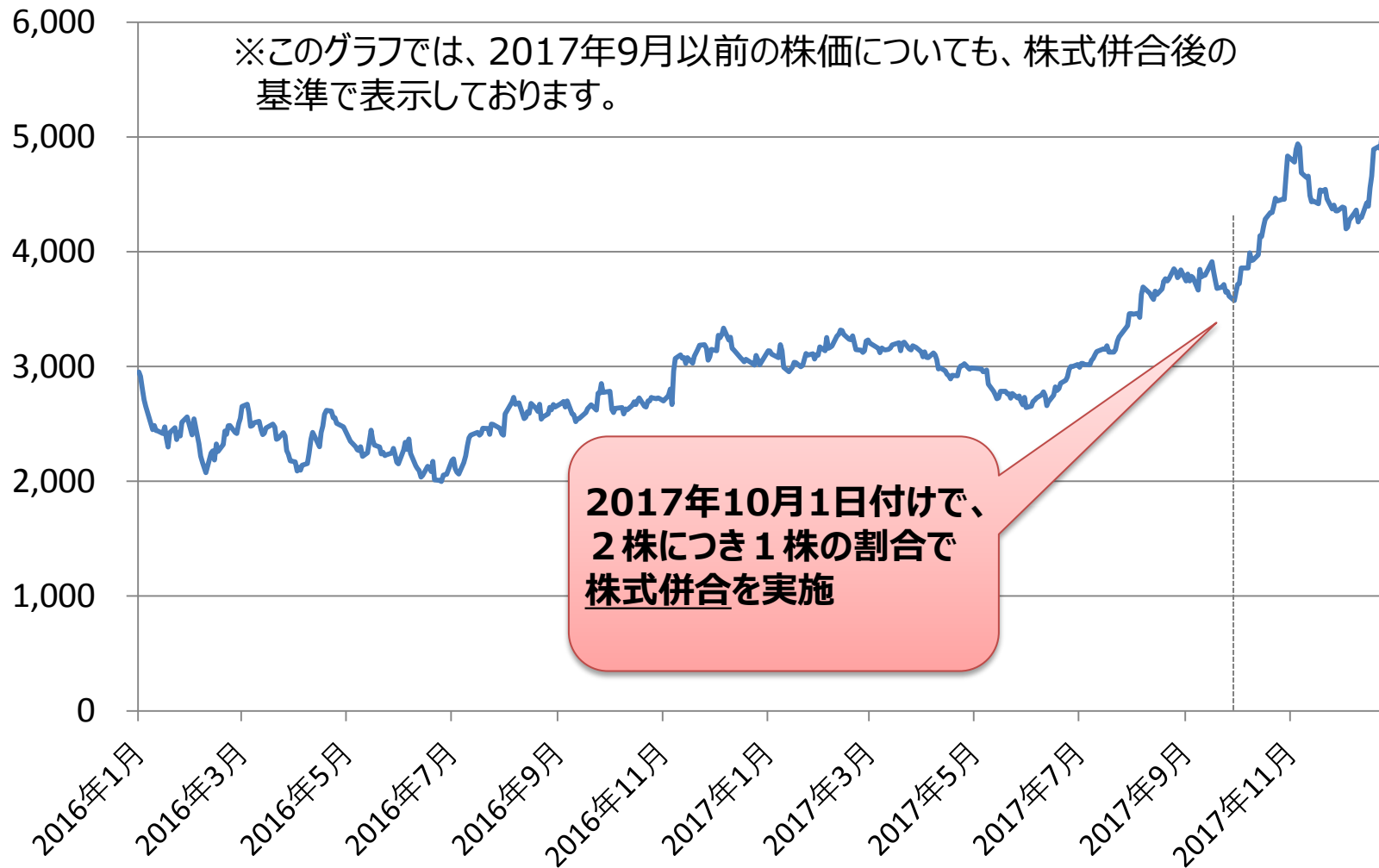
- ・業績連動に基づく配当
- ・連結配当性向は、**30%以上**を維持

(注) 2017年10月1日付けの株式併合（2対1の割合）により、
実際の2017年度の期末配当金（予想）は以下のとおりとなります。

期末配当（予想）： 59円/株（2018年2月発表）

株価推移

(円/株)



Web（ホームページ）を通じた情報開示

投資家の皆様へ

最終更新日: 2018年2月1日



最新IR情報

2017年12月6日 **IR** 第93期中間報告書を掲載しました

2017年11月16日

最新のIR発表内容や資料

2017年11月14日 **IR** 2018年3月期（第93期）第2四半期報告書を掲載しました

2017年11月9日 **プレスリリース** 平成30年3月期 第2四半期決算短信

2017年11月

**SMMの概要をわかりやすく
ご紹介しております**

個人投資家の皆様へ 当社について分かりやすく解説します



● 事業と業績



● 成長戦略について



● 「非鉄」とは？



● 株主還元の方針



Yahoo!ファイナンスの株価情報へ

市場動向



IRカレンダー



SMM
ニュースメール
登録はこちら



ひと目で
わかるSMM



最新IR資料ダウンロード

一括ダウンロード (ZIP)

平成30年3月期 第2四半期
決算短信 (PDF:354KB)

2018年3月期第2四半期決
算 補足説明資料
(PDF:250KB)

2017年度第2四半期決算
短信 (PDF:354KB)

住友金属鉱山株式会社

証券コード 5713

第93期 中間報告書

2017年4月1日～2017年9月30日

株主のみなさまへ



**プレスリリースやお知らせを、
発表後にメールで配信しています。
ぜひご登録ください。**

【ご参考】当社新聞広告①

原石諸君。
非鉄は
どうだろう。



世界有数の金含有率を誇る鹿児島県の奥州鉱山をはじめ、世界各地に鉱山を有し、高効率に金属を取り出し、最先端素材を生みだす。住友金属鉱山は、「資源」「製錬」「材料」の一貫したものづくりで、社会を根底から変えています。

大地を価値に変えるすべてを。

住友金属鉱山株式会社

www.smm.co.jp

日本経済新聞（2016年1月25日掲載）

原石諸君。
未来は
非鉄にある。



奥州鉱山をはじめとする高品位の金、白金等採った製錬技術を生みだす。製錬技術の活用を可能にし、高効率な生産プロセスを実現し、コスト削減。住友金属鉱山は、鉱山から最先端材料まですべてを手がけるフルラインな事業スタイルで、世界をリードします。

「資源」「製錬」「材料」で、世界の非鉄リーダーを目指す。

住友金属鉱山株式会社

www.smm.co.jp

日本経済新聞（2016年3月25日掲載）

非鉄が
今日を
未来に変える。



小規模、高品位の金含有率を誇る奥州鉱山。その性能を高める事が、製品です。磨き上げ、最先端の製造技術で、拡大する需要を供給していきま。住友金属鉱山は、これからの未来を見据え、高品位の「材料」事業を推進していきます。

「資源」「製錬」「材料」で、世界の非鉄リーダーを目指す。

住友金属鉱山株式会社

www.smm.co.jp

日本経済新聞（2016年8月26日掲載）

【ご参考】当社新聞広告②



地球がある、
人がある。
私たちの仕事がある。

非鉄資源の開発、
金属の製錬、
産業用材料を提供することで
社会を支え続けます。

 **住友金属鉱山**

すみともきんぞくこうざん 

上段左：読売新聞（2017年10月13日掲載）



地球がある、
人がある。
私たちの仕事がある。

創業から420年。
住友の源流である銅事業を受け継ぎ、
非鉄金属の力で、
産業の明日を支えます。

 **住友金属鉱山**

SMMニュースメール 

上段右：読売新聞（2017年10月24日掲載）

下段左：読売新聞（2017年11月12日掲載）

下段右：読売新聞（2017年12月5日掲載）

メタルで解く。

銅の可能性を
引き出せ。

電気を伝える素材・銅のチカラを
環境・エネルギー分野で発揮、
クリーンな未来をひらきます。

 **住友金属鉱山**

メタルで解く。

稀少な**金**を
確保せよ。

日本一の産金量を誇る
「菱刈鉱山（鹿児島県）」を保有。
世界で活躍する資源技術者を
育成しています。

 **住友金属鉱山**

ご注意

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。

また、本資料に記載されている将来の予測等は説明会の時点で入手された情報に基づくものであり、市況、競合状況等、多くの不確実な要因の影響を受けます。

したがって、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願いいたします。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

本資料に関する著作権、商標権その他すべての知的財産権は、当社に帰属します。

住友金属鉱山株式会社